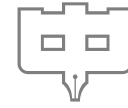


令和4年度（2022年度）
学校だより



そっ たく 『啐 啄』



令和4年4月12日
大津市立瀬田中学校
校長 人見和宏

新年度の第一歩をスタート

初夏を思わせる陽気の中、令和4年度の第一歩をスタートしました。昨年度、地域のご支援をいただきながら、生徒会を中心に作成した夢のぼりが彩りを添える中、新2、3年生が早々と登校。新しい学級が貼り出されると、大きな歓声が起こり、これからの1年間に期待をふくらませているようでした。

午後からは第76回入学式を挙行し、310名の新入生を迎えました。校



庭の桜も何となくもちこたえ、新入生を歓迎してくれたように感じられました。

今年度も新型コロナウイルス感染症への対策を講じながらの開催となりましたので、式典の内容を簡素化して行いました。本来であれば、日頃お世話になっている来賓のみなさまにも晴れの姿をご覧いただきたかったのですが、厳かな雰囲気の中、新入生の入学をお祝いすることができましたことを、ここに報告いたします。

4月からの出会いの中で

これまでのエピソードをいくつかご紹介。

【夜のパトロール】に参加しました。地域のみなさまとともに、瀬田幼小中の職員が、支所から変電所、瀬田中学校などをパトロール。「ここは見通しが悪くて危ない」「〇年前から防犯カメラが設置されて…」などお聞きしながら、地域の防犯意識が高まるのが、子どもたちの安全につながることを実感しました。

【支所で出会った保護者】地域のあいさつ回りをしている際、瀬田南支所におられた2人の女性が、私の名札をご覧になって「新しい校長や」と話されている様子。こちらから「校長の人見です。よろしくお願ひします」とあ

いさつすると、「うちの子は〇年生。やんちゃやで（笑）」と気さくに話してくださり、学校に対する関心と親しみを感じました

【4月8日朝の生徒】3年生の生徒が「校長先生、内申を上げてください！」と話しかけてくれました。私は「内申を上げたいんですね！それは…あなた次第です！」と返答。「〇〇高校を目指しています」との声。やはり3年生、この1年にかける新たな気持ち、意気込みを感じました。

【廊下で出会った生徒】に「あなたのお名前は？」と尋ねると「言えません」「個人情報やから」となかなか楽しい返答。な一るほど、そう来ましたか。でも表情はちょっと照れくさそうにも見えます。次に出会った時は、もつというんなことを話したいと思いました。

【入学式後の撮影マナー】が保護者のみなさん、たいへんよく感心しました。「瀬田中学校入学式」の看板で記念写真を撮影される方が多かったのですが、自然に順序よく撮影しておられたのが印象的でした。

プラスワン行動とプラス思考

始業式、入学式で次のことを呼びかけました。保護者のみなさまも取り組んでみませんか？

プラスワン行動＝今取り組んでいることに1つ、付け加えましょう。何でもよい。漢字を1日10個勉強するところ11個覚えるなど。

プラス思考＝物事を前向きに捉えましょう。

ご挨拶

4月1日に歴史と伝統ある瀬田中学校に赴任いたしました人見和宏（ひとみかずひろ）と申します。

令和4年度は全校生徒936名、35クラスでスタートしました。教職員一同、全力をあげて日々の教育に取り組んでまいります。保護者、地域のみなさまのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。